

ゴールドウイン制限物質管理規定

株式会社ゴールドウイン(以下「ゴールドウイン」もしくは「当社」という)では、当社およびそのグループ会社(以下「当社グループ会社」という)が取り扱う製品の品質と安全性の向上、地球環境への負荷の低減、および各国規制や展開国の法律、業界有力団体の規制標準に対応することを目的にゴールドウイン制限物質管理規定(以下「本規定」という)を定めました。

つきましては、本規定を正しくご理解のうえ遵守していただくこと、さらにお取引先様の各下請け先様にも本規定の遵守を求めることについてご同意いただきますようお願い申し上げます。

第一条(対象)

本規定は、当社および当社グループ会社を取り扱う全ての製品、最終製品、およびそれらに使用される材料、部材、原材料を対象とする。

第二条(お取引先様の責任)

お取引先様は、本規定の主旨と内容を理解のうえ、本規定の別紙1として当社から提示されるゴールドウイン制限物質リスト(以下「RSL」という)に定める制限値およびその他の要件を遵守し、さらに当社製品が販売される各国の法規で定める制限値ならびにその他要件を満たさない制限物質が含まれないよう、自社および自社サプライチェーンにおける管理体制を下記各号に従って構築し管理するものとする。また、本規定遵守の目的を達成するため、信頼のおける第三者機関による検証試験を定期的実施することを強く推奨するものとする。

- ① お取引先様が当社に製品を納品する1次サプライヤー(製造工場、商社、生産管理会社等)の場合、当社へ納品される製品に制限値以上の制限物質が含まれないようにすること
- ② お取引先様が資材メーカー、資材商社など2次サプライヤーの場合、前号の1次サプライヤーに納品される資材に制限値以上の制限物質が含まれないようにすること
- ③ お取引先様の下請け先様に対し、お取引先様の責任において本規定および RSL について十分に説明し、確実に遵守させること

第三条 (証拠情報の保管)

納品される製品、最終製品、およびそれら使用される材料、部材、原材料がRSLの要求に合致することの証拠となる使用化学物質管理記録情報を当社から依頼があった場合に直ちに提出もしくは開示いただける状態で保持しなければならない。適切な第三者認証記録(bluesign®・OEKO-TEX®等)による情報であっても当社管理規定に適合するものとする。

第四条（遵守の検証）

当社は、その裁量において無作為に当社製品、資材の検証試験を実施し、本規定および RSL の遵守状況を確認する場合がある。当該試験により、お取引先様の本規定または RSL の不遵守もしくはその疑いが認められる場合、当該試験結果を適宜お取引先様に報告する。

- 2 前項に関わらず、本規定および RSL についての不遵守もしくはその疑いが認められる場合、お取引先様は、直ちに当社に報告のうえ、当社の指示に従って以下を含む適切な対応をするものとする。
 - ① 不遵守の疑いのある製品を出荷しないこと
 - ② 全ての工程における原因を調査し当社へ報告すること
 - ③ 当社の指示に従い速やかに本規定および RSL を遵守した状態に回復すること
 - ④ 再発防止策を講じ、当社へ報告のうえ実施すること

第五条（RSL の改訂）

RSL は各国規制の改訂があった場合等に都度改訂され、お取引先様に対して通知されるものとする。お取引先様は、当該改訂 RSL の通知を受けた場合直ちに当社に受領報告をするものとし、また、当該受領報告をしなかった場合、お取引先様とのお取引を終了する場合があることに同意する。

- 2 お取引先様は、前号の改訂 RSL を受領後90日以内に遵守可能な状態にするものとする。本号において、遵守可能な状態とは、自社及び自社のサプライチェーンにおいて改訂 RSL を共有し、かつ当社へ納品される製品に対し改訂 RSL に定める内容を遵守し、当該遵守の管理が可能な状態をいう。
- 3 前号で定める90日以内に改訂 RSL を遵守可能な状態にすることが困難な場合、お取引先様はその合理的理由と対応可能日を当社に連絡し、当社が承諾する場合、対応可能日までに遵守可能な状態にするものとする。ただし、当社が承諾しなかった場合には前号で定めた90日以内に遵守可能な状態にしなければならない。

第六条（管理責任者の設置）

お取引先様は、自社内に本規定および RSL の遵守状況を確認するための管理責任者を設置し、毎年8月および変更があった場合は直ちに最新の管理責任者を当社に通知するものとする。

第七条（本規定への同意及び有効期限）

本規定および RSL 遵守の同意の証として、お取引先様は以下の同意覚書に署名もしくは記名押印のうえ、当社に提出する。

- 2 同意覚書の有効期間は、同覚書の署名もしくは記名押印日から当社との取引終了までとす

る。本条における取引終了とは、当社と1年以上取引がない状態をいう。

- 3 取引終了後再び取引を開始する場合および RSL 改訂時には、当社の求めに応じ改めて同意覚書を提出するものとする。
- 4 お取引先様が本規定に違反した場合、当社は取引を終了することができ、また当該違反に起因して当社等に損害が発生した場合、その損害の一部または全部についてお取引先様に賠償請求することができるものとする。

同意覚書

無限電光株式会社 は、株式会社ゴールドウインおよびゴールドウインのグループ会社に提供する全ての製品、最終製品、およびそれらに使用される材料、部材、原材料において、ゴールドウイン制限物質管理規定およびゴールドウイン制限物質リストを遵守することに同意いたします。

日付 2022年 4月 21日

社名 **無限電光株式会社** 印

住所 〒468-0055愛知県名古屋市中白区池場1-1012

代表者名 代表取締役 **竹内 健詞**



管理担当者名:

連絡先 e-mail:

備考)

お取引先様は、本同意覚書に署名もしくは記名押印のうえ、当社調達担当経由にて当社品質保証部へご提出ください。なお、代表者による署名もしくは記名押印し、その写しを PDF フォーマットにて電子的に当社調達担当経由で当社品質保証部へご提出いただくことも可能です。